

Woodlands (ウッドランズ)

Watson Family Wines(ワトソン・ファミリー・ワインズ)

ワイナリー紹介

[オーナー： デイヴィッド&ヘザー・ワトソン]

[ワインメーカー： スチュワート・ワトソン、デイヴィッド・ワトソン]

デイヴィッド&ヘザー・ワトソン夫妻がボルドーの偉大なヴィンヤードを目指し1973年に設立。西オーストラリア州マーガレットリヴァーにおける最初の5つの葡萄園の1つです。“アンドリュー”カベルネ・ソーヴィニヨン1981年をリリースすると国内多くのワインコンペティションで「ベストレッドワイン」のトロフィーを始めとした多くの賞を受賞し、「デイヴィッド・ワトソン」が造るカベルネは多くの評論家達からも称賛を得ました。1992年、ワトソン夫妻は子供の教育の為、パースに移り住み事実上ワインの生産を中断し、その間造られていたブドウはその地区の知名度の高い生産者に販売していました。1999年ワイン造りを再開、十分に成長した葡萄畑の維持は繊細に行なわれ、特に除草、剪定等は人の手により行なわれ葡萄は手摘みされます。2002年からは息子であるスチュワートがデイヴィッドのポリシーを守りワインメーカーとなっています。



2018 Watson Family Wines Shiraz (ワトソン・ファミリー・ワインズ シラーズ)

産地	:	西オーストラリア州	マーガレットリヴァー
味わいタイプ	:	ミディアムボディ	
ブドウ品種	:	シラズ	100% (フレンチオーク)
樽熟成	:	14ヶ月	
アルコール度数	:	13.5%	
参考小売価格	:	¥2,980	(税別)

ワインの特徴

西オーストラリア州マーガレットリヴァー地区にあるふたつの畑のブドウを使用。一つはこの地区の南に位置し、非常にエレガントでアロマティックなシラズを造り出しています。もう一つの畑はウィルヤブラップヴァレーの中心にあり、樹齢40年の樹から収穫されています。収穫後、除梗されたブドウは破碎せず、発酵前に5日間低温浸漬して色と風味を引き出しています。また、一部を房ごと発酵して複雑さを与え、発酵後はフレンチオークで14か月間熟成させて複雑さとパワーを加えています。

味わい

赤いガーネットの色調。青い果実や乾燥した茶葉、スパイシーな肉の香り。鮮やかなブルーベリーとブラックカラントに甘草と白胡椒を加えた味わいが特徴で、コクと酸味のバランス良いワインです。今後3年間は楽しめるでしょう。